



炭素繊維織物及び炭素繊維強化複合材料

既存設備で炭素繊維を製織でき、プレス機のみで成形可能な CFRTP の開発

技術分野分類 5903：複合材料

技術キーワード (2)：構造用複合材料

産業分類 E-18：プラスチック製品製造業

内 容	概 要	県内企業と共同で、既存の設備で炭素繊維が製織でき、加熱プレスのみで容易に成形が可能な炭素繊維複合材料（CFRTP）を開発しました。
	従来技術・ 競合技術 との比較 (優位性)	炭素繊維(CF：Carbon Fibers)を芯糸として、周りにナイロン繊維を巻き付けた炭素繊維カバリング糸を作製することにより、既存の設備で炭素繊維織物を製織することができます。また、樹脂繊維をカバリングすることにより、プレス機のみでの加熱で樹脂を溶融して CFRTP 成形が可能となりました。
	本技術の 有用性	既存の設備で炭素繊維を製織することにより、容易に炭素繊維織物を作製することができます。また、樹脂繊維をカバリングすることにより、容易に CFRTP 成形をすることができます。
関連情報 (図・表・写真等)		 <p>炭素繊維複合材料</p>
適用可能製品		自動車部品（ボンネットフード、ボディパネル等の外板、ギア、カム等の構造用部材）や OA 機器（プリンタの軸受やハウジング等）
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	原田 真 あいち産業科学技術総合センター 三河繊維技術センター 産業資材開発室 主任研究員
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	あいち産業科学技術総合センター 三河繊維技術センター 企画連携（総合技術支援・人材育成）担当 0533-59-7146 / 0533-59-7176 mikawa@aichi-inst.jp

■知的財産 なし

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2018 年 8 月 3 日

修正日 2020 年 10 月 1 日